

外部人材を誘致した背景

近年日本全体でも人口減少社会に突入したと言われていますが、大崎町は1985年以降も減少する見込みです。日本中から働き手が少なくなると言われる中、大崎町では、町内の人材だけでは既に難しくなっている大崎町の様々な資源活用や課題解決の為に、積極的に外部人材の誘致に取り組んでいます。

今回はそうした大崎町の地域づくりに関わる活動とそれに携わる専門家の皆さんをご紹介します。

おおさきマルシェの再生

大崎町の顔でもある三文字交差点にある旧鹿兒島相互信用金庫大崎支店の建物(旧おおさきマルシェ)を、持続可能な地域づくりのためのコミュニティスペースとして再生しています。

具体的には、建築のスペシャリストである鶴岡さん、小平さんが中心となり地域住民の皆さんと一緒にテーブルやベンチを作る活動を行いました。これには本町の外国人実習生も多く参加し言葉の壁

ザ・スペシャリスト

The Specialist

大崎町で活躍する専門家たちをご紹介します



Photo : Kohei Shikama



▲ 地域住民と外国人技能実習生、子どもが参加しテーブルなどをDIY (日曜大工)